

狭山市議会議長

太田 博希 様

研修議員氏名

三浦 和也



研 修 会 報 告 書

このことについて、次のとおり報告します。

1 期 間 令和6年10月 9日～ 令和6年10月10日 (1泊 2日)

2 研 修 会 名

全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

3 研修会主催者

全国市議会議長会

4 開 催 場 所

岩手県盛岡市

5 研修会スケジュール

別紙の通り

6 研修会概要

別紙の通り

第19回

全国市議会議長会 研究フォーラム



主権者教育の新たな展開

◆主催者挨拶



全国市議会議長会会長
神戸市会議長

坊 恭寿 ぼう やすなが

第19回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ盛岡市において開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき厚く御礼申し上げます。

本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等について情報交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

さて、昨年、地方議会の役割及び議員の職務等の明確化などを内容とする地方自治法の一部改正法が成立し、多様な人材の地方議会への参画促進に向けた環境整備が進められています。

このような中、地方議会は、投票率の低下や無投票当選の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化しており、今後は、同法の改正を踏まえ、女性や若者など多様な人材の議会への参画を一層進めていく必要があります。

そのためには、各地方議会が自ら積極的に更なる改革に努め議会の活性化を図り、議会の重要な役割について、広く住民に理解が得られるよう取り組まなければなりません。中でも、将来の地方自治を担うこどもたちに対する主権者教育の取組は重要であり、今後は、各地方議会の主権者教育に係る好事例の横展開を一層推進するとともに、議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を国民運動として取り組む必要があります。

そこで今回は、「主権者教育の新たな展開」をテーマとし、各地方議会の主権者教育に係る事例を検証するなど、改めて地方議会の課題を整理した上で、その解決に向けた今後の方向性を展望します。

各方面からお招きする講師の方々をはじめ皆様方から活発なご意見をいただきながら広く討議し、実りある成果が得られますとともに、今後の活動の一助となることを祈念いたします。

◆プログラム

■第1日目 10月9日 水 [会場: トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)]

13:00	開会式
13:20	基調講演 「人口減少社会における地域の未来図」 菅 義偉 第99代内閣総理大臣
13:50	休憩
14:20	パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 コーディネーター 井柳 美紀 静岡大学人文社会科学部法学科教授 パネリスト 土山 希美枝 法政大学法学部教授 越智 大貴 一般社団法人WONDER EDUCATION代表理事 渡辺 嘉久 読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局 遠藤 政幸 盛岡市議会議長
16:20	次期開催地挨拶
16:30	終了
17:40	意見交換会 [ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階「メトロポリタンホール」]
18:40	意見交換会終了

■第2日目 10月10日 木 [会場: トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)]

9:00	課題討議 「主権者教育の取組報告」 コーディネーター 河村 和徳 東北大学大学院情報科学研究科准教授 事例報告者 白鳥 敏明 伊那市議会前議長 諸岡 覚 四日市市議会議員(第83代議長) 服部 香代 山鹿市議会議長
11:00	閉会式
11:30	視察

第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
－主権者教育の新たな展開－

菅 義偉 第 99 代内閣総理大臣 ビデオメッセージ

パネルディスカッション

「地方議会の課題と主権者教育」

コーディネーター 井柳 美紀 氏 (静岡大学人文社会科学部法学科教授)

パネリスト 土山 希美枝 氏 (法政大学法学部教授)

越智 大貴 氏 (一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表理事)

渡辺 嘉久 氏 (読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局)

遠藤 政幸 氏 (盛岡市議会議長)

(井柳氏) 地方議会の主権者教育は、議会に対する関心を高め、理解を深めることになる。公正な批判力など、政治的教養を身につけなければならない。

(土山氏) 議会が主権者教育を行うのはやめた方がいい。議会は教育を担う機関ではない。教育の場として議会を使ってもらうことはできる。

(越智氏) 若者は政治に興味、関心がないわけではない。「自分で国や社会を変えられると思う」は、日本の若者は低い。「社会のために役立ちたいと思う」は、日本の若者はある。

(渡辺氏) 18 歳を取材すると「政治のことを知らない自分が投票することで、変な方向に行っては嫌」との声。政治とのつながりが、若い人は分からないのではないか。若い人へ、政党や議員個人ではなく、自分が選択した未来のために投票したらどうか。

(遠藤氏) 盛岡市議会の取り組み「平成 29 年 第 1 回高校生議会」などの話。

その後、地方議会が行う主権や教育とは、何が重要か、何をすべきか、ディスカッションが行われた。

(土山氏) 議会は執行機関ではないので、市民の多様な色々な声、意見を聴くことができる。地方議会の役割を伝えること。意見に対する応答性を高める。

(遠藤氏) 事例報告。もりおか mirai おでかけミーティングを平成 30 年、令和 5 年に実施。議員がファシリテーターで進行し、ワールドカフェを行った。

(渡辺氏) 岩手県矢巾町が、50 年先の未来のことを考えるフューチャーデザインを行った。変わることを実感できる場面づくりが大切。投票は「こうありたい」未来を実現する。

(越智氏) 単に「投票に行け！」は危険。「選挙へ行こう？」が正しい。疑問を

持つこと。シチズンシップ。自分の意見を言えば変わるかもしれないという体験を持つこと。楽しい、また来たい、という気持ちになることが重要。意思決定に子どもがどのように参画できるか。子ども「に」でなく、子ども「と」ワークショップなどを行い、子どもの生の声を聞く。

課題討議

「主権者教育の取組報告」

コーディネーター 河村 和徳 氏（東北大学大学院情報化学研究科准教授）

事例報告者 白鳥 敏明 氏（伊那市議会前議長）

諸岡 覚 氏（四日市市議会議員（第83代議長））

服部 香代 氏（山鹿市議会議員）

（河村氏）身近な場で政治を学ぶ場面をつくらなければならない。学び合い、次の世代に民主主義をつないでいくのが、主権者教育。

（白鳥氏）事例報告。高校生の議会傍聴、意見交換会。中学生キャリアフェス（中2生が企業・団体を知り、将来の進路を考える）への参加（市議会ブース）。若者に、将来地元へ戻ってこることも考えてもらいたい。

（諸岡氏）事例報告。ワイ！ワイ！GIKAI 令和4年度から開催。色々な議員がいることを分かってもらえる。

（服部氏）事例報告。シチズンシップ教室。「ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ」を活用し主権者教育。やりがいを語ること、実際に議員と会うことは、議会の主権者教育でしかできない。

おわりに

今年度の全国市議会議長会研究フォーラムは、主権者教育をテーマに開催された。

私たち狭山市議会においても、主権者教育は重要なテーマと捉えており、市制施行60周年を記念して始まった「子ども議会体験プログラム」によって、これまでたくさんの小学生に市議会を身近に感じてもらう機会を提供してきた。

しかしながら、コロナ禍によって開催が途絶えたことや、子ども基本法制定に基づき、子どもの意見発出の機会を設けなければならないことから、プログラムの全面見直しが必要となっており、現在、試行錯誤している状況にある。

今回の研究フォーラムにおいて、様々な先進事例を学ぶことができた。共通していることは、子どもたちと議員が話す場面を設けることが欠かせない手法であるということと、主権者「教育」と表現されるが、議員が子どもたちに何かを教えるものではないということ、であろう。むしろ、子どもたちとの会話から、

議員が何かを学ぶことが重要であり、その影響が、それぞれの議員活動に取り組む姿勢の変化・向上につながるものになることが望ましい、と思われる。

今回学んだことは、狭山市議会が今後行なっていく主権者教育のこれからの役立てていくとともに、私自身の議員活動全般もより良いものとなるように取り組んでまいり所存である。



(別紙8)

視 察 費 用 収 支 内 訳 書

◇視察年月日 令和6年10月9日～令和6年10月10日
◇視 察 先 全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
◇視察代表者(議員) 三浦 和也 印

1 収 入

収入年月日	金 額	内 容
10月30日	51,890円	政務活動費
合 計	51,890円	

2. 支 出

支払年月日	金 額	内 容	支 払 先
10月9日	220円	乗車運賃(入曽～本川越)	西武鉄道
10月10日	220円	乗車運賃(本川越～入曽)	西武鉄道
10月17日	42,340円	乗車運賃、宿泊代、保険	清水観光サービス
10月17日	110円	振込手数料	埼玉りそな銀行
9月25日	9,000円	参加費	全国市議会議長会
合 計	51,890円		

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月25日

狭山市議会 三浦 和也 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿

印



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・10日開催(盛岡市)

旅行請求書

団体名： 狭山市議員 三浦和也 様
 行 先： 盛岡 方面
 日 程： 令和6年10月9日(水)～10月10日(木)

令和6年10月12日 作成
 埼玉県知事登録旅行業2-550
 (有) 清水観光サービス
 〒350-1332 狭山市下奥富858
 TEL 04-2952-6669
 FAX 04-2952-8845
 登録番号： T6030002033824

請求金額 ¥42,340

項目	基本	数	計
JR チケット			
大宮ー盛岡 特急券 往復	11,380	1	11,380
川越ー盛岡 乗車券 往復	17,160	1	17,160
宿泊 1泊朝食	13,500	1	13,500
保険	300	1	300
合 計			42,340
備考：	10%税抜き対象額 38,491	10%消費税額 3,849	

振込先銀行： 埼玉りそな銀行 新狭山支店（普通）1474010 (有) 清水観光サービス

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。



埼玉りそな銀行



取引銀行	取引店	口座番号
0017	0583	3868****

取扱店	お取引日	時刻
58306	06-10-17	10:24

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥42,340	¥110

お取引後の残高(円)	おつり

お取引現金内訳 (1万円) (5千円) (1千円)	認証 (硬貨)
円 円 円	円

お振込明細またはご案内

お受取人

埼玉りそな銀行
新狭山支店
普通 1474010
ユリミズ カンコウサービス様

ご依頼人

ミウラ カズマ様

電話番号 [REDACTED]
取扱番号 170001

印紙税申告納
付につき浦和
税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消してあります。 →

別記様式（第3条関係）

領収書等を徴取しがたい支出の明細書

支払年月日	支払金額	支出内容	領収書等を徴取できなかった理由	会派代表者印 (会派の場合のみ)
令和6年10月 9日	220円	乗車運賃（入曽～ 本川越）	I Cカード利用のため	
令和6年10月 10日	220円	乗車運賃（本川越 ～入曽）	I Cカード利用のため	

経理責任者名
(又は議員名)

三浦 和也

